ISO/TC 227 (ばね) 国内委員会運営規程

日ば04-076

改正 2006年04月01日

制定 2004年10月18日

(名称)

第1条 本委員会はISO/TC 227 (ばね) 国内委員会(以下、「委員会」と言う)と称する。
英文名は、Japanese National Committee for ISO/TC 227 SPRINGS とする。

(目的)

第2条 委員会の目的は、ISO/TC 227 SPRINGS 及び関連する国内及び海外審議団体との連絡を密にすることにより、産業と社会の発展に寄与することとする。

(設置)

第3条 委員会及び事務局は、東京都千代田区に所在地を有する社団法人日本ばね工業会内に設置する。

(業務)

第4条 委員会は、日本工業標準調査会と密接な連絡を保ち、下記の業務を行う。

1. 日本工業標準調査会の委託事業の審議及び答申
2. 国際会議への代表派遣
3. 日本提案国際規格原案作成
4. 各国関係規格及び資料の調査研究
5. ISO 本部及び関係各国との連絡
6. ISO 規格と国内規格との調整
7. その他、第2条の目的のために必要な業務

(委員会)

第5条 委員会は、社団法人日本ばね工業会会長から委嘱された委員をもって構成し、委員長は委員の互選によって決める。委員長を補佐するため、副委員長をおく。委員長、副委員長、委員の任期は1年とし、再任を妨げない。

(委員会の招集及び成立)

第6条 委員会は、委員長が招集し、必要に応じて随時開催する。委員総数の三分の一以上の出席を以て委員会成立要件とする。

(ワーキンググループ等)

第7条 委員会は、その議決をもって、ワーキンググループその他の機関（以下「WG等」という。）を置くことができる。

2. WG等はTC227本委員会に設置が議決された場合、サブコミッティー（以下「SC」という。）の業務を掌理する。SC委員の指名は委員会の議決による。

3. 委員長はTC227国内委員会運営の必要に応じてプロジェクトリーダー、エキスパート、コンタクトパーソン等を指名することができる。

4. 委員長は委員の中から幹事を指名することができる。幹事は委員会及びWG等を補佐し付随する事務処理を担当する。

(その他)

第8条 上記の各条に定めるものの他に、委員会の運営に必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。本事項は出席委員の二分の一以上の賛成を得て成立するものとする。

(規程の変更)

第9条 本規程各条の改廃は、委員長が委員会に諮って行い、出席委員の二分の一以上の賛成を得て成立するものとする。

(施行)

第10条 この規程は、平成18年4月1日から施行する。